

13-Agosto-1926

SEMANARIO DE SÃO PAULO

Num. 242

聖 カ ニ 新 報

八月も
モー中旬だ

モー出る、モー出るで、出し、
ぶつて居る例の救済貸附資金の八
十五万圓で、赤松代理大使は先週
來、本省宛婉曲な催促電報を打た
れた筈だ。

だが「出してよし」の返電は未
だに來ぬらしい。

八月もモー中旬だに、此資金を
断末魔的な悲哀が伴つて居る。

そうした事狀を、當地官憲も臭
と諦めるか。

八月末に、始末せなければなら
ぬ殖民者等よ、

郷等はモー諦めて自決したがよ
い。出る出るとのみの救済貸附
資金に執着すればする程、郷等の
事業は深淵に陥つて一切遺縁がつ
かなくなるよ。

但し九月末迄、何んとか遺縁の
さく人は待つて見るもい。然しだ、郷等財産の評價を、郷
等の借金高と郷等自身に對する世
間の評價とを天秤にかけてみる事
が、財産の評價より少しでも重い
人々は、救済貸附資金が十月來よ
うと、オイソレと今に來ようとそ
れはカンフルの注射藥代も貸出し
て貰へぬものとして、即刻自決法
をとる事が賢明な處だ。

全財産を投げ出しても、更に生
き行く可き人間の道がある。そ
こには光明と労働と躍進が物持
たぬものへ平和に待つて居る。

だが、見方によつてはあるんだか
驟の殖民て、あらう筈がない様
長くなると不整になること、そ
して齒根が赤く海綿質となると等
の障害を來す。即ち齒牙が徒らに
ために口腔の筋肉が弛緩して、とう
てあらう。この病氣は又非常に氣

ら、ほんとの殖民もあるんだ。
金さへ出來たら、皆んな母國へ
歸つて生活したい。

是は伯國に於ける各國殖民の爲
らざる告白だ。

在伯葡人は、お國の葡萄がどん
なに甘いかを訴へる、在伯伊太利
人は、お國の牛肉の味は、なんな
血になるんだと誇つて居る、獨逸

人も、伯國の食物はラツコだぬ
と歎いてる。

だが、そうした人々の小供達が
伯國で成長した曉、親爺やお袋の
此の祖國憧憬の情緒生命は、モー

となる。

茲にほんとうの殖民生活が創ま
るんだらう。

殖民初代は嘘でないまでも偽り

の多い殖民だ。

の事實が發見された。

これに依つてみると齒によい食
物は、ビタミンを多量に含む新鮮
な天然食物であるといふことが知れ
る。澤庵漬などはその點から考へ
てよいばかりでなく、ガリ／＼噛
んでゐるうちに唾液の分泌を促し
て、辛さも痛みも虚偽だ。

然し一度現實のそれにびつか
つた時、太古の森の中、奥深くで
味ふ孤獨感、植物に吸はるゝ人
まで、辛さも痛みも虚偽だ。

▲歯槽ノウ漏

口腔の病氣の中歯槽ノウ漏と
は男七六、六ボルセント女八三ボ
ルセントなつてゐる。

つてこの食物である。

食物と關係の深いむし歯は文明
病ともいふべきもので、田舎より
都會に、下級より上流家庭に多く
罹患者は男より女が多い。その率
は早く着きます。日本へ歸られる船客は南アの一部を除いて途中上陸が隨意に
他船に較べて日本へ約十日間も
乗組員の懇切等に就き定額があ
ります。

日本郵船會社は略毎月一回神
戸向サントスを出帆致します。

日本へ歸られる船客は南アの一
部を除いて途中上陸が隨意に

早く着きます。

日本へ歸られる船客は南アの一
部を除いて途中上陸が隨意に

電報欄

◎ デノビエフとトロツキー氏

ウクライナ地方官憲よりの電報によれば、デノビエフ及トロツキーの兩氏はソビエット政綱横領の爲、軍隊を反乱せんと教唆した罪課により逮捕した。

◎ トロツキー氏の逃走説

露國前陸軍大臣トロツキー氏は拘留中遁走した、彼の宅には二名の縁者が留守してゐる。警察は彼の家宅搜索の結果、政府轉覆の策略陰謀密書類を見した由。

◎ 戰闘飛行機製造

獨逸の一飛行機製造所にては土耳古よりの注文に應じて、デナールガ式機關銃装置の戰闘飛行機を製造中である。

◎ 共産と反共産の衝突

香港電報によれば廣東では共産主義ボルセピース派と反対派との衝突あり死者二百名を出せりと。七月八日發布の獨乙飛行機令條令によれば、獨乙國內の需用飛行機は如何なる法式にしへ戦闘用武器の据付を禁止し、軍隊練習用及遞信省の管轄事業に附屬さすとある。

◎ 石油探險法の發布

去る九日、メキシコ政政は石油坑乱掘と其消費高の潤渴を鑑みる處あり、石油坑探險法令の嚴なるものを發布した。

◎ 英國労働者の無職數

去る七月二日より八月一日迄、英國内無職労働者數は炭坑夫を除いても百六十一万八千八百名ある。

◎ 京奉線の窮乏

支那の北京奉天間の鐵道會社は千二百万弗の費用喰込みを發表し財政窮乏状態にある由、同鐵道の重なる大株主は張作霖將軍だと。

◎ 伊國の惡天候

去る十日ローマ電は伊太利全國近海に亘つて暴風雨あり難破船及人畜に大損害ありと。

◎ 露國革命騒の風説

ソビエット政府は各國派遣中の露國大使公使に宛現政府反對の革命暴動突發につき急遽任地を引舉

エフト行政委員ドランコ氏は秩序維持の爲めオデッサへ派遣されただが、直ちに殺害された。反乱軍はオデッサ停車場附近に砲陣を敷いてゐる由。

伯國の棉輸出額減少

本年度棉の輸出額は前年度に比し左の如き減少を示してゐる。

一九二六年一月より四月まで輸出額

一九二六年同一月、一七九四噸

一九二六年同五、四三二噸

一九二六年同六、七九九噸

一九二六年同五、五二九

一九二六年同六、六二三

一九二六年同五、四二五

一九二六年同五、二五八

一九二六年同三、〇一九

一九二六年同一月、一九二六

新荷到着

K. NAKAYA
R. C. Sarzedas 13
S. Paulo

開業七週年紀念賣出
中矢商店

澤尾旅館

七

Hotel Oriental

Armazem de Seccos e Molhados Bebedas Est- PROMISÃO Caixa, 47 Tel. 81

東洋旅館
並に平田商店
北西線プロミソン驛
館主平田千嘉藏

Dr. Calixto
R. A. Alves, 9-42 — Baurú

小兒科

臨床 手術 產科

力カリストデ、メディロス

フエリダ、ブライバ

松本重作

貨物運搬

迅速と正確を主意として

農產物を始め何でも御用命に應じます

御下命の節は

バウル驛前日本旅館(バチスタ街八)宛御一報下さい

泰頭ドトール、ジヤイメ、デ、オリベーラ

ドツトル、ジヤイメ、デ、オリベーラ

血液、ウミ、糞便、嘔等の検査の爲め

顕微鏡を備ふ

紫外線應用及電氣療法

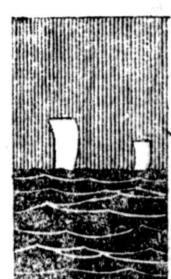
耳鼻咽喉、產科、微毒、トラボーム治療、

フェリダ、ブライバの最新式療法

明後日はプロミツン聯合青年會の運動會である、來る卅一日堺椅子に、志賀伊之助クンが舞戻りぬた、目覺めた人々の多い處だけ

渡邊孝クンのお出で海興の空椅子に、志賀伊之助クンが舞戻りぬた、目覺めた人々の多い處だけ

大机を前に又フンブリかねるさう



安達遞相の盡力で

祖國便り

航空運輸會社の計畫

資本金千五百万圓政府より補助金交付

財界有力者に談合

遞信省では、航空路の設置は一科学上の世界的の業績であらうと、日も忽々に附すべき問題でないと理由から毎年豫算にその経費を計上し、財務當局と交渉し來つたが其都度承認を得ず今日に及んでゐるが、安達遞相は第五十一議會に於て、來議會には航空路設備は解決するとの意図を仄めかしたので、來議會には新規要求を豫算に計上し目的的達成を期する方針の下に目下調査中である。而して之に必要な經費は航空輸送會社の關係もあり未だ確定はしてゐないが、十五年度の豫定では總額二千五百圓、内航空輸送會社補助費一千五百圓、内航空路設置九百五十萬圓以上何れも五ヶ年繼續事業で、大體之と大同小異のものである。

が、輪送會社の設立に關しては目下財界巨頭に諒解を求める其援助を乞ひつゝあるが、遞信省の腹案としては千五百万圓程度の會社を組織し之に補助金を交付する方針である。

博士になつた

緒方清躬氏

眼の角膜炎に故障を起して遂に失明する者さへあると云はれてゐるが、その病氣に罹つた悪い角膜を切り取つて他の人の健康な角膜を移植する試験を行ひ見事成功した學者がいる。それは鹿児島縣立病院眼科醫長緒方清躬氏で、氏は内皮細胞が傷ついた時の移植成績に及ぼす影響等につき比較研究を行つて遂に成功を見るに至つたのである。この角膜移植の方法は近頃獨逸のエルシュニッヒ氏によつて臨床に應用せらるゝに至つたが、未だに一人も成功したものがないといふから、氏の研究は眼

禁酒の村

群馬縣北甘樂郡に高瀬村といふ村がある。この村が禁酒村になるまでには同地處女會の努力の成ることになつたのだから、

岡田文相は往訪の新聞記者に對し左の如く語つた。

△義務教育年限延長は現在の六年の上に高等小學二ヶ年を其儘義務制にしない考へである。

△實業科習教育も義務制にするとは結構な事ではあるが之れは強制すべき性質のものではなく時運の到達を待つて解決すべきものと思ふ。

△中學四五年問題は文政審議會で講究中であるが私一個人の考へである。

△中學四年問題は文政審議會で講究中であるが私一個人の考へである。

△中學四年問題は文政審議會で講究中であるが私一個人

